

## 「鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（改訂版）の概要について

全国的に人口減少が進むなか、本市の人口流出と、晩婚・非婚化、少子化の負のスパイラルを転換し、地域の強みと優位性を生かした付加価値の高い地域産業・しごとづくりに取り組み、若者がここで活躍したい、ここで暮らしたいと思うような活力にあふれた地域社会の実現を目指します。このため、魅力ある多様な就業機会の創出、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保及び市民が潤いのある豊かな生活を安心して営むことのできる地域社会を形成し、将来にわたって活力ある地域を維持するため、4つの基本目標を掲げ施策を推進します。特に、本市の地域特性を最大限に生かした産業振興を図るため、次の2項目を総合戦略の重点施策として位置付けます。

### 1 総合戦略における重点施策

- ユネスコ食文化創造都市の高度ブランド化による観光、農業等の成長産業化
- 先端バイオを核とした次世代イノベーション都市の創造・発信による地域活性化

### 2 喫緊の課題と対策

喫緊の課題	対応する主要施策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校卒業後の進学・就職による若年層の転出及びその後のUターン率の低下</li> <li>・ 生産年齢世代の減少による未婚化、少子化</li> <li>・ 都市住民の豊かな自然環境（生活）への憧れ</li> <li>・ 年々出生数が減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者向け企業見学ツアーの開催</li> <li>・ アカデミックインターンシップの実施</li> <li>・ 鶴岡しごと体感ツアーの開催</li> <li>・ 移住相談の総合窓口としてのコーディネーターの配置</li> <li>・ 市営住宅を改修してのお試し住宅の提供</li> <li>・ 先端科学、自然、歴史を活用した体験交流事業の実施</li> <li>・ 民間事業者が行う屋内遊戯施設整備への支援</li> <li>・ ビジネスプランコンテスト全国公募事業</li> </ul>

### 3 総合戦略の概要

#### ■ 1 地域にしごとを増やし、安心して働けるようにする

慶應先端研などの研究開発やユネスコ食文化創造都市に認定され世界から高い評価を受けている食文化と農林水産資源、出羽三山をはじめとする観光資源などの優位資源を生かした産業振興・成長産業化により、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」をつくる好循環を作り出し、持続可能な活力あるまちを創造する。

#### (1) 活力にあふれた強い地域経済を実現するための取組

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
先端科学技術を活用した 新産業・新事業の創出	<p>○バイオテクノロジーを生かした産業集積の促進 慶應先端研が世界をリードするメタボロームなどのバイオ技術を生かしたベンチャー企業等による産業化を加速する仕組みや推進体制を整備するとともに、地域企業が連携した新産業開拓や新たなベンチャー企業・研究機関誘致などの戦略的取組を推進します。</p>	拡充
	<p>○慶應先端研の研究成果を市民の健康長寿に生かす取組み がんの早期発見をめざした次世代健康診断の開発やメタボローム解析技術の活用によるコホート研究の推進など、慶應先端研のがんなどの研究を生かしながら、荘内病院、鶴岡地区医師会、県歯科医師会等との連携により、総合的に地域の疾病対策に取り組みます。</p>	拡充
	<p>○若い人材の育成と誘致 次代の生命科学やバイオ関連産業を担う人材の発掘と育成のため高校生バイオサミットなどの実施や、スーパーサイエンスハイスクール指定校等への協力など、人材育成に関する取組を支援します。</p>	拡充
	<p>○次世代農業の先端的な開発・事業展開 慶應先端研の研究開発やユネスコ食文化創造都市の認定を受けている食文化などの優位資源を生かし、次世代農業の先端的な開発や事業展開を推進し、都市の高度ブランド化を図ることで地域の農業・観光・食品産業等の成長産業化を進めます。</p>	拡充

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域産業のブランディング推進	<p>○食文化創造都市の推進 ユネスコ創造都市ネットワークに加盟した「世界の食文化創造都市」であることを国内外に強かにアピールし、食文化創造都市の高度ブランド化と観光・農林水産業などの成長産業化へ向けた取組を推進するとともに、鶴岡食文化の日の制定などにより機運の醸成を図ります。</p> <p>○イタリア食科学大学との連携 イタリア食科学大学等との連携による国際カンファレンスや食のフィールドスタディーツアー、大学生プロジェクト型協働プログラムなど、新たな食文化産業の創造を図ります。</p> <p>○食と風土の祭典の推進 食と農の景勝地に認定された取組計画である「食文化体験ツーリズム」の開発と「食と風土の祭典」の開催に向けた実施計画策定・実施準備を行い、国内外からの誘客を図ります。</p> <p>○シルクタウン・プロジェクトの推進 本市産業の礎を築いてきた絹産業の文化を継承するため、蚕の飼育体験や養蚕業の新たな担い手の創出、高校生による鶴岡シルクのファッションショーなどを支援し、産業面と文化的・伝統的側面をあわせた形での振興発展を目指すシルクタウン・プロジェクトを推進します。</p> <p>○鶴岡型地域DMOによる魅力ある観光地域づくりの推進 観光業と関連する食文化や農林水産業、商工業など全産業総参加の新たな観光組織である地域版DMOの構築を目指します。</p>	<p>拡充</p> <p>新規</p> <p>新規</p> <p>継続</p> <p>拡充</p>
地域の特性を生かした地域サービス産業の創出	<p>○地域の活性化につながる住宅整備の促進 住宅関連団体からなる「つるおか住宅活性化ネットワーク」を介して、「つるおか住宅」を建設する若者世帯（市外からの移住や婚姻・出産・子育て世帯など）を支援し、地域産材の活用や地域住宅の整備を促進します。</p>	<p>継続</p>

## (2) 観光振興のための地域の連携体制の強化

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
ユネスコ食文化創造都市の高度ブランド化を中核とした観光地域づくりを推進する地域版DMOの育成・支援	<p>○鶴岡型地域DMOによる魅力ある観光地域づくりの推進【再掲】 観光業と関連する食文化や農林水産業、商工業など全産業総参加の新たな観光組織である地域版DMOの構築を目指します。</p>	拡充
地域資源を活用した観光コンテンツづくり	<p>○観光コンテンツの磨き上げと旅行商品化 地域の自然・歴史・文化・食などの地域資源を生かし鶴岡らしい特徴ある観光資源として磨き上げるなど、テーマ観光や体験型観光を一層充実させ、観光誘客を促進します。</p>	継続
観光消費拡大等のための受入環境整備	<p>○効果的な観光情報の発信 国内外からの誘客を促進するため、鶴岡市観光連盟ホームページ（日本語版、英語版）、携帯端末向けウェブサイト、訪日観光サイト等を活用し、インターネットでの総合的な情報発信を行います。</p>	継続
	<p>○インバウンド観光の推進 「食と農の景勝地」認定、出羽三山の日本遺産認定を追い風に、今後増大が見込まれる外国人観光客を積極的に誘致するため、アクションプランに基づき、関係機関と連携し受入環境や情報発信の充実を図ります。</p>	継続

### (3) 農林水産業の成長産業化の推進

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
ユネスコ食文化創造都市の高度ブランド化を中核とした農林水産物の付加価値の向上	<p>○農産物のブランド化の推進</p> <p>安定的に高品質な農産物を供給するため、生産技術の向上に努めるとともに、環境に優しい農業の実践やユネスコ食文化創造都市の認定を生かした販売活動を促進し、鶴岡産農産物のブランド力を高め、強い産地づくりを進めます。</p>	拡充
農業への若者就業を促進するための取組み	<p>○新規就農者の確保</p> <p>就学後の就農希望者及びUIターン者の自立のため、山形大学農学部と協働して設立した地域定住農業者育成コンソーシアムと連携し、地域農業の担い手を育成するとともに、農地情報などの一元化・共有化を図り、登録情報の発信により新規就農者などの就業定着人口の増加と担い手農家の経営規模拡大を進め、安定的な農業経営の推進と農家所得の向上を支援します。</p>	継続
	<p>○食文化創造都市を担う人材の育成</p> <p>庄内農業高校や加茂水産高校と連携を図り人材育成カリキュラム等を検討し、魅力ある学校づくりを行うことにより、安全・安心な農産物の生産と加工・販売も手掛ける経営にも優れた農林水産業者や、食文化創造都市を担う食のプロの育成を推進します。</p>	継続
林業の成長産業化	<p>○新たな担い手による林業の活性化</p> <p>植林から保育管理までの森林施業を行う担い手を確保し、伝統的焼畑農法の継承を組み合わせた再生林を促進するシステムを構築し、林業の振興と中山間集落の活性化を図ります。</p>	継続
漁業の持続的発展	<p>○水産業の振興</p> <p>栽培漁業並びに資源管理型漁業の推進等により漁業生産の安定維持を図り、さらに魚価の向上、消費の拡大、担い手の育成などに取り組むことで、漁業の振興及び漁村地域の活性化を図ります。</p> <p>また、水産業への関心を高め、担い手の育成を図るため、児童を対象とした漁村体験事業に取り組めます。</p>	継続

## ■ 2 地域への新しいひとの流れをつくる

豊かな自然や暮らしやすさなど本市の魅力を発信し、移住定住のための受入態勢を整えることにより本市への人口流入を促す。また、幼少期からふるさとを愛する心を養うなど、地元への回帰を促す環境づくりに取り組み、将来の移住・定住につなげる。

### (1) 地域への移住希望者に対する支援の強化

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域移住希望者及び既移住者の視点・立場に寄り添った支援態勢の充実	<p>○移住コーディネーターの配置 移住コーディネーターの配置や移住希望者へ向けた情報発信などにより、移住定住を促進します。</p>	継続
	<p>○首都圏からの移住定住の促進 移住定住を検討している方に向けて、本市の相談窓口や暮らしに関する情報などをまとめたガイドブックや移住定住に係る情報を一元化したホームページを整備します。また、県が首都圏に配置した移住婚シェルジュとの連携により首都圏での情報発信に取り組むとともに、市営住宅や民間賃貸物件等を活用したお試し住宅の活用などにより、移住定住を促進します。 新たに鶴岡市へのU・Iターン就職に関心のある移住者を対象に「鶴岡しごと体感ツアー」を実施します。</p>	拡充
	<p>○地域資源を活用した体験交流事業 首都圏等の親子を対象に、先端科学や豊かな自然・文化などから学ぶ教育・体験交流事業を実施することで、将来的な移住へとつなげていきます。</p>	新規

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域移住希望者及び既移住者の視点・立場に寄り添った支援態勢の充実	<p>○地元への就業促進</p> <p>Uターン者の新しい働き方としてのスモールビジネスを促進するため、若者や女性を対象とした講座、ワークショップを開催します。また、高校生の地元企業に関する理解を深め、将来の職業選択の幅を広げるため、企業の現場体験や経営者との対話などを行うアカデミックインターンシップ事業を推進します。</p>	継続
空き家・中古住宅等を活用した居住促進	<p>○空き家の有効活用</p> <p>寄附を受けた空き家について市が解体、整地し、若者世帯や子育て世帯、市外からの移住希望者に住宅用地として供給するほか、空き家の有効活用や密集住宅地の空き家、空き地、狭あい道路を一体的にとらえた小規模連鎖型区画再編事業（ランド・バンク事業）を担う民間組織の活動や、空家コーディネーターの育成を支援します。</p> <p>移住促進及び市営住宅空室の有効活用を目的として、市営住宅の空室を改修したうえで、移住希望者に対しお試し住戸として提供します。</p>	拡充

## （２） 企業等の地方拠点強化策を活用した誘致活動の推進

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
国関係研究機関等の地方移転策の活用	<p>○政府関係機関の地方移転に伴う事業の推進</p> <p>政府関係機関移転基本方針に基づき設置される国立がん研究センター研究所の研究連携拠点における、がんメタボローム研究を支援します。</p>	新規
域外企業の市内への機能移転又は市内拠点拡充の促進支援	<p>○企業の地方拠点の拡充支援</p> <p>企業等の地方拠点強化を図るため、本市への企業等の本社機能の移転や支店開設、機能強化など拠点拡充を支援します。</p>	継続

### (3) 地域高等教育・研究機関の一層の活性化の推進

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
本市の高等教育・研究機関における学生の地域活動に対する支援強化	<p>○地元大学・高専との連携、機能の強化</p> <p>本市の恵まれた高等教育機関の集積を生かし、その連携を強化することで「知の拠点」としての効果を発揮し、地域の産業振興、文化・学術振興、人材育成等を推進するとともに、東北公益文科大学の「地（知）の拠点整備事業」や山形大学の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」を支援します。</p>	継続
学校、関係機関と連携した若者回帰、地元定着の促進	<p>○地元就職・地元回帰のための取組</p> <p>進学・就職のために本市を離れる若者の地元回帰の意向を把握するとともに、情報発信や企業への働きかけのほか、保護者の地元企業を知る機会をつくるなど、Uターン就職のための環境を整えます。</p>	拡充

### ■ 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

人口減少を抑制し、持続可能な希望あふれる地域社会を構築するため、出会いから結婚・妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境を整備する。また、自然環境や伝統文化を十分に生かし、地域住民や社会全体が力を合わせ、全ての子どもたちが元気に育つまちを創造する。

#### (1) 地域の実態に即した少子化対策の推進

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域の実態に即した若い世代が子育てしやすい働き方の促進	<p>○子育てしやすい環境づくり            幼児期の学校教育、保育及び地域の子ども・子育てを総合的に支援するため、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、認定こども園や幼稚園、保育所、地域型保育事業などの量と質の充実を図り、教育・保育を安定的に提供します。</p>	拡充
	<p>○ワーク・ライフ・バランスの推進            育児休業取得を促進するため、仕事と家庭生活の両立を推進している企業を支援することで、働きながら育児しやすい環境を整えます。</p>	継続

## (2) 結婚・妊娠・出産・子育て支援

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	<p>○妊娠・出産期の支援 妊婦に対する健康診査の助成や、妊産婦サポート事業による助産師の訪問指導、電話相談などの体制強化、虐待未然防止産後母子ケア事業などにより、安心して出産するための支援や育児不安の軽減を図ります。</p> <p>○子育て世代の負担軽減 子育て支援医療給付事業により、中学生以下の子どもにかかる医療費の自己負担分を全額助成します。また、18歳未満の子が3人以上いる世帯において、第3子以降の保育料を無料にします。</p> <p>○子育て初期の支援体制 初めて出産・子育てをする妊婦や家庭に対し、育児をする上での孤立感や負担感を軽減するため、先輩ママの訪問支援やあそび場の周知など、社会参加のきっかけづくりや育児のサポートを行います。</p> <p>○父親の育児参加 家庭における父親の果たす役割や子育ての大切さ・楽しさを認識するため、休日に親子の触れ合う機会を創出することにより、父親の育児参加を促進します。</p> <p>○天候等に関わらず遊べる場の提供 民間事業者が行う屋内遊戯施設整備に支援し、子育て環境の充実を図ります。</p>	<p>拡充</p> <p>継続</p> <p>継続</p> <p>継続</p> <p>新規</p>
婚活の一層の促進	<p>○結婚しやすい環境づくり 結婚について個別に世話焼きをする「婚シェルジュ」への活動支援や婚活イベントなど出会いの場を提供することで、社会全体で未婚者が結婚に向けた環境づくりを進めます。</p>	<p>継続</p>

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域の特色を生かした幼児・学童保育の推進	<p>○放課後児童の居場所づくり</p> <p>放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりを進めるため、放課後児童クラブ、放課後子ども教室の運営を支援するとともに、適正な環境整備を図ります。また、放課後児童クラブの需要増大に対応するため、学校の空き教室をはじめとした近隣の公共施設の活用を進めます。</p>	継続
	<p>○豊かな自然環境の中での保育</p> <p>子どもたちが豊かな自然環境に親しみながら、豊かな感性や健康な心と身体を養う森の保育事業を実施する。各種取組を推進するため「つるおか森の推進室（仮称）」を設置し、専門職員を配置するなど、自然保育・環境保育の充実を図ります。</p>	拡充

#### ■ 4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る

中心市街地においては、商業施設や医療福祉機関等の都市機能を集約したコンパクトな街づくりを推進するとともに、周辺の居住地と公共交通で結ばれることで、都市機能を活用できる利便性の高いまちづくりを目指す。

高齢化や人口減少が先行・加速する山村地域においては、集落住民の暮らしの安心を支える生活サービスの維持確保や将来の生活圏の在り方、全体構想の検討を行う「小さな拠点づくり」を推進する。

##### (1) コンパクトシティの形成

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
社会基盤整備、遊休資産活用に関する政策間連携の推進	<p>○遊休資産の利活用</p> <p>空き家、空き施設などの遊休不動産をリノベーションの手法で再生し、まちの新しい仕事を生み出す実践的な学びの場を提供することにより、これからのまちづくりの主役となる人材を育成し、中心市街地の活性化を推進します。</p>	継続

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
ひとの流れと活気を生み出す地域空間の形成	○商店街振興を核とした魅力あるまちなかづくり 商店街や商業者団体等が実施する活性化事業を支援するとともに、鶴岡商工会議所が実施するタウンマネージメント事業や、若手店主等による自主的な活動を支援します。	継続
住環境の向上につながる空き家対策の推進	○空き家対策等既存住宅ストックの有効活用 実態調査に基づき、空き家等対策計画の策定を検討するとともに、老朽化などにより適正管理や解体の必要のある空き家について、法令等に基づく適切な助言・指導、勧告などを行います。	継続
まちづくりに関する専門人材の育成と公民連携・地域連携の推進	○まちづくりの主役となる人材の育成 まちづくりに関する専門人材の育成と公民連携の推進に向けて、まちづくりセンター（仮称）の整備を図り、若年層の活動の場づくりを推進します。	新規

## (2) 「小さな拠点」の形成（集落生活圏の維持）

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域住民による集落生活圏の将来像の合意形成	○安心して安全な住みよい地域コミュニティの維持 安全で安心な住みよい地域コミュニティの構築に向けて、各地域コミュニティの状況に応じた優先課題を定め、地域が主体となり、課題解決に取り組むための地域ビジョンの策定を支援します。	拡充
地域の課題解決のための持続的な取組体制の確立	○地域づくりに繋がる生涯学習の推進 地域の人と人との繋がりを形成し、それを土台として地域課題解決などの地域づくりにも資する住民自治組織等による生涯学習活動を支援します。	継続

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域で暮らしていける生活サービスの維持・確保	○「小さな拠点」づくりの推進 過疎地域における生活機能の集約と生活交通の確保を図り、安心して暮らせる生活基盤を維持・強化するため、住民や地域団体が中心となった取組みを支援します。	拡充
地域における仕事・収入の確保	○コミュニティビジネスの推進 地域課題の解決等の手段の一つとして、地域の人材、資源を生かしたコミュニティビジネスや有償ボランティアなどの取組みを支援します。	継続
中山間地域等の持続性の確保	○安心して暮らせる生活機能の維持 中山間地域等直接支払交付金及び多面的機能支払交付金の効果的な活用に向けた周知・普及と円滑な事業推進を図ることにより、中山間地域の農業生産活動の維持と活性化に向けた取組みを支援します。	継続

### (3) 地域医療提供体制の整備等

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
地域医療の維持に向けた医師確保対策の推進	○医師確保による医療提供体制の充実 医療提供体制の充実を図るため、診療参加型*臨床実習医学生(ステューデントドクター)の受け入れや研修医募集に関する合同説明会への参加、大学医学部医局などへの要望等により、荘内病院の医師及び研修医の確保と定着を図るとともに、医学部などを志望する高校生を対象としたオープンホスピタルの実施や、荘内病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学に必要な資金を貸与します。	継続

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
生活習慣病・がん予防と健康寿命の延伸	<p>○健康診査の充実による健康づくり意識の啓発</p> <p>若年期の市民を対象に健診及び健診後結果学習会などを実施し、健康づくりへの意識啓発と自己健康管理能力の向上を図ります。また、働きざかりの年代への健診受診機会の拡大など、健康診査の受けやすい環境を整え、生活習慣病の予防と早期発見、早期治療、社会復帰につなげます。</p> <p>生命や健康を脅かす重大な疾病であるがん対策として、がん検診の受診率向上を図るとともに、子どもたちの将来的な胃がん発症を予防する一次予防対策に取り組みます。</p>	拡充

#### (4) 安全安心なくらしづくり

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
安全安心なコミュニティづくり	<p>○広域的なコミュニティ組織機能の強化</p> <p>小学校区などを単位とした広域的なコミュニティ組織が地域の中核的な担い手として行う、創造的な地域づくり活動を支援します。</p>	継続

#### (5) ふるさとづくり

施策名	主な取組の概要	新規/拡充
まちづくり実践者の育成	<p>○つるおか若者活動支援事業</p> <p>若い世代の市民の活力を地域づくりに生かすため、鶴岡総合研究所鶴岡まちづくり塾による活動を進めます。</p>	継続